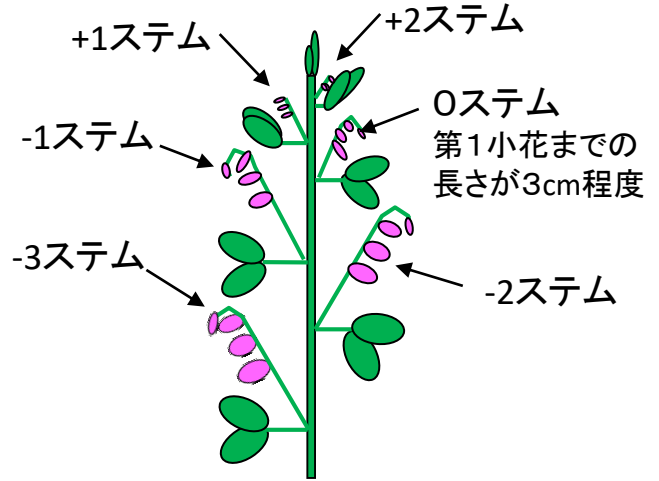
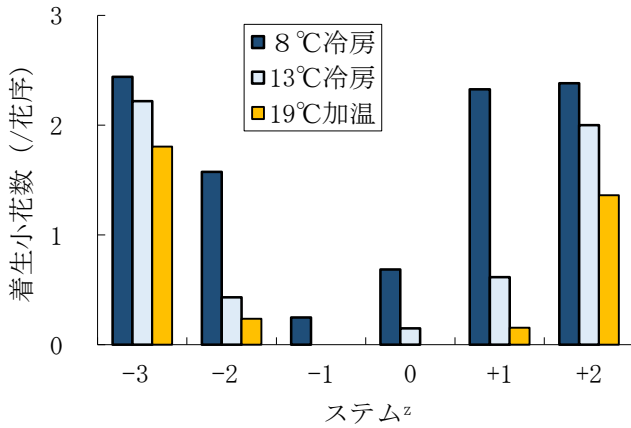


スイートピーの秋の落蕾は 夜間冷房で軽減できます



調査ステム(夜間冷房前日に設定)

夜間冷房がスイートピー(品種:「さくら」)
の落蕾に及ぼす影響

² 調査位置は右図参照

開発のねらい

スイートピーには、蕾が生育途中に落ちる「落蕾」という障害があります。秋の落蕾は、日照が少なく、かつ高い夜温に1日遭遇するだけでも発生するので、落蕾発生条件を回避する落蕾軽減技術を開発しました。

新技術の概要

- 寡日照条件日(遮光処理)の夜にヒートポンプで夜間冷房(8°C)を行うと、高夜温条件(19°C加温)と比較して、スイートピーの落蕾が軽減されます。
- 13°Cの夜温では、品種により軽減効果が認められない(品種:「ラベンダー」)か、低くなります(品種:「さくら」)。

活用場面

10~11月の寡日照かつ高夜温が予想される日の夜に、日没時~日の出時の平均気温が8°Cになるように冷房することで、11~12月の落蕾が軽減されます。